

安全に保管できる！／ 詳しくは▶環境センター☎728-1902

「リチウムイオン電池等回収缶」を設置しました

リチウムイオン電池等の充電式電池は、ごみ収集車や処理工程で発火する危険性が高く、回収には注意が必要です。

市では、安全に保管できる専用の回収缶をご寄付いただきました（27ページ掲載）ので、市内公共施設に設置しました。

利用する際は、回収缶設置施設の職員にお声がけください。お預かりしたリチウムイオン電池等は、職員が回収缶に入れて安全に保管します。

リチウムイオン電池等回収缶に入れるもの

- ・モバイルバッテリー
- ・リチウムイオン電池



- 回収缶設置施設**
- 桶川市役所
 - 桶川公民館
 - 東公民館(総合福祉センター3階)
 - 加納公民館
 - 保健センター
 - 市民活動サポートセンター
(ベニバナウォーク桶川1階)
 - 川田谷生涯学習センター

リチウムイオン電池等の正しい捨て方




▲フタの裏

万が一発火した際にも速やかに消火できるよう、内部に消火剤を取り付け。より安全に回収できる工夫が施されています。

▲回収缶

回収缶の底には、桶川市からごみとして排出された「陶磁器類」を原料として、再資源化した人工砂「サンドウェーブC」が敷かれ、投入時の衝撃を和らげます。

9月は誕生月！ 桶川出身のお茶博士 辻村みちよ

詳しくは▶人権・男女共同参画課☎788-4907

ふだん私たちが何気なく飲んでいる緑茶の中の渋み成分「カテキン」や「ビタミンC」を発見したのが、桶川出身の「辻村みちよ博士」です。

日本初の女性農学博士である辻村博士ですが、研究の道へ進んだのは32歳の頃。教師からの転身でした。ひたむきに研究を重ね、1924年に緑茶に多量のビタミンCが含まれていることを明らかにし、そして1929年、緑茶中の渋み成分である「茶カテキン」を世界で初めて発見するという快挙を成し遂げました。

博士の長年の研究は、日本のみならず諸外国においても緑茶の味や香り、効能が秀でたものであると高く評価される今日の契機となっています。

辻村みちよ博士の功績は、女性が化学の最前線で活躍できる道を切り拓き、今日の女性活躍の礎となっています。

市内小・中学校で「辻村みちよ給食」
お茶にちなんだメニューを提供します。
実施日▶9月17日(木)
メニュー▶茶めし

「辻村みちよ生誕月 パネル展」
と き▶9月1日(火)～30日(水)
ところ▶市役所2階
男女共同参画コーナー「アソシエ」



研究中のみちよ博士



詳しくはこちら

〈 広告 〉

(一社)埼玉県建設業協会会員 (公社)日本下水道管路管理業協会員 埼玉県公安委員会認定第43000636号

AOKI 青木清掃株式会社

営業品目

- ・下水道維持管理業【側溝・水路清掃、TV調査、止水工事】
- ・土木工事一式【上下水道、舗装、浚渫】
- ・管更生工事
- ・一般、産業廃棄物運搬処理業・浄化槽清掃・保守点検業

【本 社】 〒363-0015 埼玉県桶川市南一丁目2番6号
TEL 048(775)1551(代)

【事業本部】 〒363-0004 埼玉県桶川市五丁台425番1号
TEL 048(728)8273(代)

ご家庭で処理できないゴミがある、側溝が詰まってしまった、土木工事等
お困りなことがございましたら、お気軽にご相談下さい！皆さまのお役にたちます！